



伯耆町 農業委員会だより

令和2年1月発行 No.15



(大山雪化粧 撮影場所: 柝原 撮影時期: 12月)

新年のごあいさつ

伯耆町農業委員会会長 車 睦宏

明けましておめでとうございます。

令和最初の新年を迎えられたこと心からお喜び申し上げます。

去年5月に平成から令和に元号が変わり国の繁栄と生活の安定を心新たに願ったところですが、自然の驚異には勝てず、台風の接近上陸が相次ぎ各方面に甚大な災害が発生し、尊い人命が多く失われ、いまだ避難生活を余儀なくされている方々も多くおられます。亡くなられた方々のご冥福と一日も早い復旧復興を願うところです。幸いにも伯耆町においては大きな被害はありませんでしたが、日ごろから避難所への通路確認、道路、河川の強靱化対策が必要ではないでしょうか。

今年は農業委員会委員、農地利用最適化推進委員の改選の年となりました。少子高齢化時代となり、農業後継者も減少するなか、地域の農業をどのように守り維持すべきか皆さんでよく検討し推薦していただきたいと思えます。

現農業委員、農地利用最適化推進委員任期満了まで、農地を守るため頑張りたいと思えますので、皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

最後に皆様方の益々のご発展とご多幸をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



農地パトロール(利用状況調査)を実施しました!!

管内の農地の状況把握と農地法に基づく利用状況調査のため、令和元年8月24日に農地パトロールを実施しました。このパトロールは農地の実態把握と遊休農地の解消を目的としています。令和元年度の結果は以下のとおりです。

令和元年度調査結果		
	A分類	B分類
面積	8 ha	40.8 ha
筆数	81 筆	1,135 筆

この調査をもとに今後の農地の利用意向調査を行います。

該当の方には担当委員が戸別訪問を行いますのでご協力をお願いいたします。

※A分類とは…再生利用が可能な荒廃農地

B分類とは…再生利用が困難と見込まれる荒廃農地



令和2年度 農業委員会活動スケジュール(予定)

4月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃…申請書等は毎月25日までに提出してください。
5月	定例会(議案審議・委員会等)/米フェスタ出席/鳥取県植樹祭
6月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃…申請書等は毎月25日までに提出してください。
7月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃/農業者年金友の会総会/農業委員会だより発行(25日) 農業委員会委員・農地利用最適化推進委員改選
8月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃/農地パトロール実施
9月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃/農地パトロール実施
10月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃/農地パトロール実施/ふれあい祭出席
11月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃
12月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃/農地利用意向調査実施/農業委員会研修会
1月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃/農地利用意向調査実施/農業委員会だより発行(25日)
2月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃…申請書等は毎月25日までに提出してください。
3月	定例会(議案審議・委員会等)毎月10日頃…申請書等は毎月25日までに提出してください。

※ このほかにも、運営委員会、農地部会、広報委員会を随時行います。

※ 農地相談は、担当地区の農業委員または農地利用最適化推進委員にご相談ください。





コーナー「頑張る農家さん」

「大山を望む農地を活かして」

新規就農者

小西 大地さん 27歳(丸山)

約2年間、大山町の農業法人(株)齋藤農園に勤務し、ブロッコリー栽培等の勉強と経験をさせていただいた後、今年の1月に就農しました。

「大山ブロッコリー」を主体とした経営に取り組み、早くも、1年が経とうとしています。初夏取り作型の育苗から開始し、栽培、収穫につなげ、今は、秋冬作型の収穫の最中です。

当初から、条件整備や栽培が計画したようにはいかず、気象や野生動物、不慣れな農地の影響を受け苦戦もしましたが、徐々に整いつつあります。生活拠点の伯耆町丸山地区を中心に、米子市、大山町と秀峰大山を望む農地に栽培を広げています。

農業を通して、齋藤社長や友人、家族を始め、多くの人々と関係機関のお世話になっております。

今後は、生産体制を整え、気象条件や農地などの特徴を把握し、それに合わせた栽培や作目の工夫も行い、栽培や経営技術の向上、生産安定と品質向上を目指していきたいと思っております。



○経営状況	伯耆町 田：9,656㎡	畑：16,703㎡	米子市 田：14,656㎡	畑：6,971㎡
	大山町	畑：8,000㎡		
	合計 田：24,312㎡	畑：31,674㎡	農地計 55,986㎡	
	経営作物：ブロッコリー 人員：本人、母、雇用者1名			



ブロッコリーの収穫の様子



ブロッコリーの出荷作業の様子

鳥獣被害対策

伯耆町では、近年、鳥獣による農地への被害、特にイノシシによる被害が、増加傾向にあります。今回は、進入を防ぐ対策、捕獲・追い払い対策に関する補助事業について御紹介します。

○イノシシ侵入防止柵設置補助事業

- ・補助対象者 集落、農事実行組合等の団体や組織で、受益者が2戸以上の場合
- ・補助率 2/3（自己負担1/3）
- ・補助対象事業 総事業費50万円以内で、侵入防止柵の総延長が1km以内の侵入防止柵購入事業
- ・補助対象経費 ワイヤーメッシュ柵、金網柵、電気柵の購入に係る経費
※トタン柵、防獣ネット柵は対象になりません。
ワイヤーメッシュ柵については、町がとりまとめて購入する事業を行っています。

区 分	規 格	参考価格
ワイヤーメッシュ (いのししくん)	タテ 1.2m ヨコ 2m 目あい 下部 7.5cm×21.8cm 上部 15cm×21.8cm	約 900 円 / 枚
くい (異形棒鋼) 番線 (10kg 単位)	長さ 1.5m 直径 13mm #16 (530m/10kg) なまし鉄線	約 220 円 / 本 約 3,000 円 / 10kg

○イノシシ等捕獲檻購入費助成事業

- ・補助対象者 集落、農事実行組合等の団体や組織
- ・補助率 1/2（自己負担1/2）
- ・補助対象経費 箱わなの購入に係る経費（補助対象経費上限12万円）
- ・注意事項 檻の設置には、町からの捕獲許可を受けた方の管理が必要ですので、集落内に許可を受けた方がおられない場合は、御相談ください。

○鳥獣被害対策資機材購入助成事業

- ・補助対象者 集落、農事実行組合等の団体や組織
- ・補助率 1/3（自己負担2/3）
- ・補助対象経費 ①イノシシ捕獲檻（囲いわな・箱わな）の補修のための資材購入
②電気柵等の範囲拡大のための資材購入
③電気柵等の機器等の更新のための資材購入
④追い払い用の花火の購入
(①～④全て補助対象経費上限10万円)

いずれの補助事業も交付決定前に購入等されると補助対象となりませんので、補助事業の実施を希望される補助対象者は、事前に産業課に御相談ください。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年は、平成から令和へ元号が変わり、農業分野でも情報通信技術により熟練した匠の技を若手農業者に技術継承することが可能になり、新規就農者が多くなる時代になればと思います。

(委員 加川 賢明)

身近な情報や紙面へのご意見感想などがありましたら事務局までお寄せください。

- 広報委員 委員長 亀山 英登
委員 車 睦宏、加川 賢明、内藤 賢一郎、井上 祥一郎
池口 眞介、井澤 百紀、宅野 哲司

連絡先
溝口分庁舎
農業委員会事務局
電話 62-0715